

日本大学教育学会 秋季学術研究発表大会

開催日：11月1日（土）

開催場所：8号館1階レクチャーホール

司会：堤 優貴（人文科学研究所 研究員）※午前の部
河野 桃子（教育学科 准教授）※午後の部

午前の部

- 9:30~10:00 初期日本教職員組合と機関紙の関係
—1948年末—1949年初頭に注目して—
力間悠悟（博士前期課程1年）
広田照幸（教育学科 教授）
- 10:00~10:30 日本国内におけるF.D.E. シュライアマハー教育学
の思想史的検討—1810年代講義録の分析
に向けて—
山中惇哉（博士前期課程1年）
- 10:30~11:00 加配定数増による公立学校の教員需要の将来推計
橋本尚美（人文研究所 研究員）
島崎直人（神奈川県教職員組合）
- 11:00~11:30 博士論文作成に関する考察
：拙著『不登校論の研究』から遠く離れて
山岸竜治（多摩美術大学 教授）
- 11:30~12:00 総合討議

午後の部

※下線部は、発表者。

- 13:30~14:00 地方における高校教育機会と日本大学の役割(3)
：2つの鹿児島日大の歴史に着目して
佐久間邦友（教育学科 准教授）
- 14:00~14:30 戦後高校政策の中での日本大学付属高校
—付属高校調査の分析—
末富芳（教育学科 教授）
鈴木泰樹（博士前期課程2年）
- 14:30~15:00 子どもは現在もコロナ禍の最前線にいる
—子どもの「Long COVID(COVID-19罹患後症状)」
と発達困難・リスクに関する研究動向を中心に—
高橋智（東海学院大学 客員教授）
- 15:00~15:30 認可外保育施設の組織マネジメントに関する
事例研究
田中謙（教育学科 教授）
- 15:30~16:00 総合討議

懇親会 17:30~ 場所：下高井戸駅付近

お問い合わせ（事務局）

市野 亮太 (ichino.ryota@nihon-u.ac.jp)